

NEWS FOLDER

シェアオフィス

恵比寿ガーデンプレイスに 仮眠室付きシェアオフィス登場

恵比寿ガーデンプレイス（保有運営：サッポロ不動産開発）に、トランジットジェネラルオフィスグループが企画・運営する仮眠室付きシェアオフィス「PORTAL POINT -Ebisu-」が開業する。2019年秋に恵比寿ガーデンプレイスの開業25周年に合わせ、地下1階（約460坪）をリニューアルしてオープンする。

PORTAL POINTはクリエイターやスタートアップ企業向けのシェアオフィス業態で、このほかにも東京・青山「AOYAMA」や有楽町「YURAKU CHO」にも展開している。

今回の「Ebisu」は、“働くこと”と“生活すること”が融合したライフスタイルの提案をコンセプトに、「食・運動・睡眠

「PORTAL POINT -Ebisu-」ショールームオフィスイメージ



ガラスの壁で囲まれた空間になっている

をサポートする機能を施設内に盛り込む。具体的には3タイプのシェアオフィス（個室3区画、自由席、ショールームオフィス6区画）と仮眠室のほか、カフェやイベントスペース、ポップアップストアで構成されている。うち、ワークスペースと仮眠室以外は地域住民や来街者も利用でき

る。

運営は、不動産再生事業のリアルゲイトが担う。同社はスタートアップ向けに都内で48棟のオフィスや複合施設の企画・設計や運営までを一気通貫で行っている。累計入居企業は1,260社。